リーディングDXスクール事業 【実践事例】

西米良村立西米良中学校(宮崎県)【指定校】

【取組内容】 家庭から学校に学習をつなぐコネクト学習

コネクト学習予習型

クラウドを活用して事前に考えをもたせてくることで、教師が授業前に児童の考え 方の把握、考え方の修正やアドバイスにつなげる。また、スムーズな授業展開を通し て、協働解決の時間の確保や習熟時間の充実につなげる。

家庭

学校

家庭

【問いをつかむ段階】を家庭で行う

中 | 理科 単元名:いろいろな物質とその性質



物質を区別する方法について各 自が発表ノートにまとめてきたこと で、意見の共有や比較をすることが スムーズであった。多様な考えに触 れることができ、本時の学習課題に つなげることができた。 【考えをもつ・問いを解決 する段階】の時間の充実



意欲的に活動する姿が見られた。実験・考察の時間が確保され、作業のスキルも向上が図られた。

【まとめる・確かめる・振り返る 段階】から次のステップへ

生徒の反応

「次の授業で今日習ったことを生かしていこう」「Xの正体が知りたい」など、意欲や成長が見られた。

家庭で考えをもたせることで導入の時間を短縮し、 協働作業・協働解決・確 かめる時間を確保する。

コネクト学習のねらい (一人二台のタブレットの活用)

- ① 学びに連続性をもたせる。
- ② 時間を効率的に使う。
- ③ 主体性を高め、確実な学びにつなげる。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

西米良村立西米良中学校(宮崎県)【指定校】

【取組内容】 学校から家庭に学習をつなぐコネクト学習

コネクト学習復習型

学校で学んだ内容について、AI 型ドリルで復習したり、Microsoft Teamsの音 読練習を活用したりすることにより、個別最適な学びにつなげる。

家庭

学校

家庭

【問いをつかむ段階】

【考えをもつ・問いを解決する段階】

中2 国語 単元名:字のない葉書



前時に学習した内容を想 起できるよう、本時の流れを 提示した。

視覚的に流れを確認させることで、見通しをもって授業に臨むことができた。



様々な心情をもつ人物 像を多面的に見ることが でき、読みを深めることが できた。 【まとめる・確かめる・振り返る段階】の時間を 十分に確保し、家庭での学習につなぐ

自己の振り返りをGoogleスプレッドシートにまとめさせた。

生徒の反応

他のグループの意見を聞いて、父親や筆者のことが、深くわかるようになった。

家庭での学習



家庭で他のグループの意見を参考に、スライドにまとめてくるようにした。



コネクト学習のねらい(一人二台のタブレットの活用)

- ① 学びに連続性をもたせる。
- ② 時間を効率的に使う。
- ③ 主体性を高め、確実な学びにつなげる。

学校でスタンダードの授業の流れを 行い、家庭で自分の力に合わせて「確 かめる」学習を充実させる。